

仙台市職員採用セミナー



【保健師】 太白区管理課 女性職員

自己紹介

- 出身：石巻市
- 入庁までの経歴：
 - 平成28年3月 総合病院(看護師)を退職
 - 平成28年4月 看護大学へ編入学
(保健師資格取得のため)
 - 平成30年3月 看護大学卒業
 - 平成31年4月 仙台市入庁 (保健師)

仙台市の志望動機

なぜ公務員？

- 全世代の地域住民の健康に関われるから
- 様々な部署で働き、保健師の経験の幅を広げられる

なぜ仙台市？

- 住み慣れた仙台市で仕事がしたい
- 市町村業務と保健所業務を経験できる
(広域的・専門的な仕事どちらも経験を積める)

仙台市での異動歴

平成31年4月～

若林区障害高齢課 地域支援係

→精神保健、難病、高齢者支援 等

令和3年4月～

太白区管理課 企画係

→感染症対応(新型コロナ、結核、HIV 等)

太白区 管理課

◇課の業務内容

管内で感染症が発生した際の対応や、平時からの感染症予防や啓発等を行う。

(新型コロナウイルス、結核、HIV、感染性胃腸炎、鳥インフルエンザ等)

◇わたしの担当業務

- 新型コロナウイルス患者対応
- 結核患者支援(面接、服薬確認、接触者の調査等)
- 感染性胃腸炎の調査

等

太白区管理課

◇大変だったこと

- 新型コロナウイルス対応！
- ➔ 沢山の職員から応援をもらいながら患者さんの対応をしていました。（同僚は戦友のよう）

◇やりがい

- 患者さんの治療終了までを見届けられる
- 疾病予防から携われる（コロナや性感染症 等）

入庁前に抱いていたイメージとのギャップ

- ◆ 行政の枠を超えて沢山の関係者と関わる
(病院、事業所、包括、民生員…等)
- ◆ 多様な経験を持つ職員と働ける
(専門職、異動で多様な経験を持つ職員、前職がある職員等)
- ◆ 専門職でも事務仕事も多い



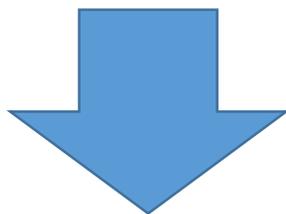
- 休暇を取りやすい✦✦
➔ 1時間から休暇が取れるので、プライベートと両立しやすい。
- 看護職ではめずらしい土日祝日休み
(一部課を除く)
- 引っ越しを伴う転勤はないので、ライフプランを立てやすい

前職の経験で役に立ったこと

👉 地域で暮らす患者さんの様子が、

イメージしやすかった

- 患者さんの療養の実際（病院や自宅での様子）
- 地域で働く支援者（訪問医療、ケアマネ 等）



* 病院等、地域の関係者とのやり取りに役立った

* 具体的な生活を想像しながら支援を検討できた

皆さんへのメッセージ

仙台市の保健師の仕事は・・・

- ◆ 市民の生活にとっても近いところで、色々な人と協力をしながら働くことができる

（大変なことと同じくらいやりがいがある）

- ◆ 多様な経験を持つ人たちと出会える（面白い）
- ◆ 幅広い経験を、次の支援に活かすことができる
（思いがけないところで役に立つ）

保健師という職業を超えて学ぶことが多いです！